

元総社地区の人口
男 8,584人 (-18)
女 8,622人 (+1)
計 17,206人 (-17)
世帯 8,592世帯 (-4)
平成30年8月末現在
市民課調べ()内は前月比増減

かんぽう

元総社

館報元総社 通刊第479号
平成30年9月15日発行
編集発行 元総社公民館
/元総社市民サービスセンター
前橋市元総社町3-1-1
電話 027-251-2243
FAX 027-255-0361

ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/> → 公民館 → 元総社公民館

【11月9日～11日】第33回元総社地区文化祭 日程決定！

今年度の元総社地区文化祭は11月9日(金)～11日(日)にかけて、元総社市民サービスセンター(元総社公民館)を会場に開催します。詳細は、次回館報(10月15日号)でお知らせします。

小中学校生徒さんや地元グループのみなさんによる舞台発表が行なわれたり、多くの作品が展示されたり、今年も楽しい催しが沢山あります。ぜひお誘いあわせのうえ、みなさんでお越しください。
※当日は、公民館駐車場は利用できません。元総社中学校周辺に臨時駐車場を設けます。徒歩や自転車、公共交通機関でのご来館をお願いします。
※元総社地区文化祭は、「まえばし教育の日」で取り組む事業の一環として開催されています。



平成30年度 元総社公民館 学び合い、人権、地域ふれあい(地域づくり講座)

【10月～12月】「ぐんまの伝統食を楽しむ会」参加募集！！

毎年好評いただいている郷土料理教室を今年も開催します。
『お団子』や『おきりこみ』、『太巻き寿司』などを作り、みんなで楽しく試食しましょう！



●日時 ※開催時間はいずれの回も午前9時30分から正午までです。

回	学習日	学習する料理
1	10月17日(水)	太巻き寿司・いなり寿司・すまし汁
2	11月21日(水)	みたらし団子・白和え
3	12月7日(金)	おきりこみ・なます

- 会場 元総社市民サービスセンター(公民館)料理実習室 ●講師 元総社地区食生活改善推進員のみなさん
- 対象者 元総社地区在住の方ならどなたでも(男性の方も大歓迎です!) ●募集人数 25名(先着順)
- 参加費 1回につき500円程度(材料実費。各回、当日集めます) ●持ち物 エプロン、三角巾
- 申し込み 9月26日(水)～元総社市民サービスセンター(公民館)へ電話(027-251-2243)または窓口直接受付

地域づくり協議会 歴史伝統部会から(募集)

【10月21日】歴史ウォークラリーを開催します

元総社地区地域づくり協議会・歴史伝統部会(金井光明部会長)では、今秋も一般住民の方々を募集しての「歴史文化財巡りウォークラリー」を開催します。

今回は、神明宮前の上石倉公民館を発着点に、上石倉～石倉町中部地区の市街地、利根川沿い等をめぐり、約4kmのコースを歩きます。林倉寺、前橋ステーション跡、萩原恭次郎・山村暮鳥詩碑、石倉城跡など、石倉地域の文化財多数を、地元の方の解説をいただきながら見学する予定です。みなさんお誘いあわせのうえご参加ください。参加費は無料です。

- ◇実施日 …平成30年10月21日(日) 雨天中止
- ◇集合場所・時間 …上石倉公民館(石倉町四丁目10-4) 午前8時45分集合 9時出発
- ◇終了時間 …午前11時30分(予定) 上石倉公民館に戻ります
- ◇対象者・定員 …対象者に制限はありませんが、予定距離4kmを、無理せず歩ける見込みの方。グループ参加、元総社地区外からの参加も歓迎。定員は先着50名です。
(ご注意)上石倉公民館は駐車場所が非常に限られております。徒歩または自転車、ご家族による送迎などでの現地集合をお願いします。
- ◇申し込み …元総社公民館(市民サービスセンター 251-2243)に電話または直接(※10月5日(金)まで)

今月の
主な
お知らせ

- 2ページ 【10月18日】《再掲》かえるっ子で、寝相アートを実施します(要予約)
【10月～12月(土曜日)】百人一首の練習会がはじまるよ！！
- 3ページ 【8月26日】安全安心部会 リーダー研修会「普通救命講習」を受講しました
【ご活用ください】コンビニにもAEDが設置されています！
- 4ページ 【9月1日】子どもの安全な生活と地域とのかかわりを考えるつどいを開催しました
【9月2日】ソフトドッジボール大会が行なわれました(結果)

《再掲》【10月18日】かえるっ子で、寝相アートを実施します（要予約）

10月18日(木)のかえるっ子では、「市民提携型パートナーシップ採択事業」の一環として、寝相アートを行ないます。赤ちゃんの寝相を活かし、周りを飾ったアート写真を絵本のように残しませんか。

◎日時 10月18日(木) 午前10時～ ◎会場 元総社公民館 第一和室・第二和室

◎対象 1歳未満のお子さんとその母親 10組

◎申し込み 元総社公民館までお電話いただくか、もしくは直接窓口でお受けします。

◎受付期間 元総社地区にお住まいの方 9月21日(金)～9月28日(金)
元総社地区以外にお住まいの方 10月1日(月)～10月5日(金)

※地区内在住の方や、初めて寝相アートに参加する方を優先で受付させていただきます。

○問い合わせ 元総社市民サービスセンター(元総社公民館) (027-251-2243)

※9月20日、11月15日のかえるっ子は、事前申込不要、未就園児のお子さんとそのお母さんを対象に、通常どおり実施します(11月は健康教室開催)。

※事業についての詳細は 寝相アート.com/maebashi/ をご覧ください。



こうずけ

【10月28日】高崎で上野国分寺まつり開催 元総社からも参加します

元総社地区の隣、高崎市国府地区では、上野国分寺遺跡を会場に毎年秋「上野国分寺まつり」を開催しています。古代の官人・女官姿で歩く「天平衣装行列」には元総社地区住民も参加し、好評を得ています。

今年は10月28日(日)に開催し、元総社地区の小学生と保護者が天平衣装行列に参加するほか、伝統芸能で、総社神社太々神楽保存会と元総社町上宿町獅子舞保存会のステージも予定しております。

元総社地区住民のみなさんも、ぜひお誘い合わせのうえお越しください。

●問い合わせ 上野国分寺まつり実行委員会事務局 (高崎市国府公民館) 電話 027-372-1603

《再掲》元総社地区食生活改善推進員から 生涯骨太クッキング【料理講習 参加募集】

◆日時 9月28日(金) 午前9時30分～ ◆会場 元総社市民サービスセンター(元総社公民館)

◆費用 材料費として400円(当日徴収します。)

◆持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、手拭タオル、筆記用具

◆メニュー チーズ入り花シュウマイ/彩りサラダ ほか

◆申し込み 9月25日(火)までに食改推 森会長(027-252-0152)までご連絡ください。



元総社地区子育て連から 【10～12月 土曜日】百人一首の練習会がはじまるよ！！

10～12月、いずれも土曜日、午後1時30分～3時30分、元総社市民サービスセンター(公民館)和室にて、百人一首の練習会を開きます。小学生・中学生が対象ですが、幼稚園・保育園の年長さんも歓迎します。

参加費は無料。練習日の日程は以下のとおりです。

【10月】6日・13日・20日 【11月】17日・24日 【12月】1日・8日

●申し込み・問い合わせ 金井眞治さん(電話 090-6922-2869/FAX 027-251-6977)

図書館分館だより 前橋市立図書館 元総社分館 電話 027-253-7373 (元総社公民館 西側)

開館時間 平日 午前10時～午後6時/土日祝日 午前10時～午後5時(月曜休館)

●9月・10月の休館日 9月18日(火)・25日(火)・10月1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

～(9/11-24)「命の尊さを考える」自殺予防ブックキャンペーンを行ないます。命の尊さを考えましょう。ほか、「読書の秋」ならではの、秋の夜長にピッタリなおすすめの作品をご用意しております。～

【新刊案内】7月21日～8月20日に受入分の一部です

◎一般書 「世界遺産鉄道」上毛新聞社事業局出版部/「お金の悪魔」H.M.エンツェンスベルガー
「脳を守る、たった1つの習慣」築山 節/「アペロ フランスのふだん着のおつまみ」若山 曜子
「村上春樹語辞典」ナカムラ クニオ/「変身綺譚集成」谷崎 潤一郎/「赤い靴」大山 淳子
「禅とジブリ」鈴木 敏夫/「一億円のさようなら」白石 一文/「四十歳、未婚出産」垣谷 美雨

◎児童書・絵本 「AIのサバイバル 1」ゴムドリ co./「身の回りのふしぎ」ジェームス・マクレーン
「やりすぎ恐竜図鑑」小林 快次/「ふしぎ!?なんで!?動物おもしろ超図鑑」柴田 佳秀
「放課後のこわ～い怪談心霊教室」池田書店編集部/「女の子だって、野球はできる！」長谷川 晶一
「みえるとかみえないとか」ヨシタケ シンスケ/「ちいさなエリオット おおきなまちで」マイク・クラトウ
「全ウルトラマンパーフェクト超百科」/「おともだちたべちゃった」ハイディ・マッキノン



二次元バーコードを↑
携帯・スマホで読み取り、
図書館ホームページへ
(蔵書検索できます)

コミュニティケアカフェひまわり オープンイベント スマホ&タブレットサロンのご案内

「ガラケーから、スマホに変えては見たものの…旅の記念にスマホで写真を撮ってはみたものの…機能が満載！どのボタンを押したらいいの…」こんな悩みを解消しませんか。

- ◆日時 9月19日(水) 午後1時30分～3時
 - ◆会場 旧ひまわり保育園(建設会館南側角)
 - ◆費用 200円(お茶代)
 - ◆主催&スタッフ 特定非営利活動法人 Next Generation
 - ◆持ち物 スマホまたはタブレットを持っている方はご持参ください。持っていない方は主催団体より貸出します。
 - ◆申し込み **事前申込不要**。参加可能人数は10名ほど。当日受付で名前を記入してください。
- 《問い合わせ》 前橋市地域包括支援センター西部 山田 027-255-3100

地域づくり協議会 安全安心部会から

【8月26日】リーダー研修会開催「普通救命講習」を受講しました

8月26日(日)午後1時から、西消防署を会場に、元総社地区地域づくり協議会 安全安心部会(小鮎文明部会長)の、リーダー研修会を開催しました。当日は、安全安心部会のみなさんと、新井市議、各町自治会長さんにも一緒にご参加いただき、「普通救命講習」を受講しました。

初めに、AEDの大切さを映像で学び、その後グループに分かれて実技講習を行ないました。心肺蘇生法、AEDの使用方法を、実技を交えながら学び、ローテーションで救命処置の流れを身につけました。

他にも、異物除去法と止血法を学び、講座終了後には、受講者全員が普通救命講習修了証を受け取ることが出来ました。

緊急時に率先して対応出来るよう、経験を活かしていけたらと思います。



↑ 消防隊員の話聞く、受講者のみなさん

【ご活用ください】コンビニにもAEDが設置されています！

前橋市では、24時間営業等のコンビニエンスストアにもAED(自動体外式除細動器)を設置しています。

倒れた人に遭遇するなどの緊急時にAEDが必要となった場合は、最寄りのAEDが設置されているコンビニへ行き、「AEDを貸してください！！」と言って、AEDを受け取り使用してください。

また、使用後のAEDは、借り受けたコンビニへ返却をお願いします。設置場所など詳しくは、市のホームページをご覧ください。

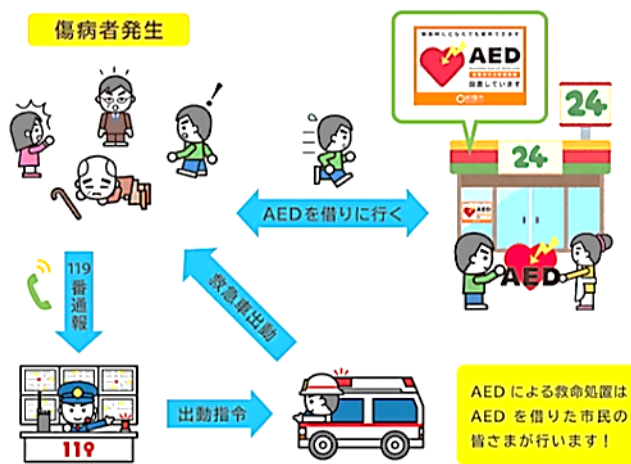
《問い合わせ》 前橋市保健総務課
(電話 直通 027-220-5781)



← AEDが設置されているコンビニには、入口付近に左のようなステッカーが貼られています。



↑ QRコードから、AED設置済みのコンビニ一覧をご覧いただけます。



「心停止の場合、救急車の到着を待つだけでは救命率は9.2%、心臓マッサージが加わると16.1%、さらにAEDを使用することで54%に向上するというデータがあります。」(2017/10/1 広報まえばし抜粋)

元総社地区女性防火クラブから

【8月27日】住宅用火災警報器について研修会を行ないました

8月27日(月)午前10時から、元総社市民サービスセンター(元総社公民館)において、元総社地区女性防火クラブ(久保よね子会長)の研修会が行なわれました。テーマは「住宅用火災警報器の現状とその課題」と題し、講師に安全安心部会の小鮎文明部会長をお招きしました。

平成20年6月にすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから今年で10年。バッテリーの点検や交換が必要であると警鐘を鳴らしていました。群馬県の設置率は、71.8%で全国平均よりも10%低く、未設置の6割の方が「取り付けが面倒」というアンケート結果も紹介されました。消防局では火災報報知器を用意していただければ、取り付けを無料でおこなっているので、ぜひ利用していただき、日頃から火災に備えて欲しいと話していました。



元総社地区 青少年健全育成会・青少年育成推進委員会から

【9月1日】子どもの安全な生活と

地域とのかかわりを考えるつどい（地区別会議）を開催しました

元総社地区青少年健全育成会(村木健会長)と元総社地区青少年育成推進委員会(水野渉会長)では、「子どもの安全な生活と地域とのかかわりを考える集い」(通称「地区別会議」)を9月1日(土)午前9時から元総社公民館ホールで開催しました。

この催しは、地域の青少年健全育成に携わる方々が集まり、地区青少年の実態や環境を把握し、より充実した地域活動の推進を促すことなどを目的に、毎年この時期に開催されているものです。

当日は来賓、地域の育成活動関係者が集まる中、『前橋市少年の主張』元総社中学校代表の片野愛彩さんによる発表「与える側の人になる」に続き、元総社小学校の荒瀬優子校長から「元総社小学校の教育について」、前橋警察署大友交番の新井郁江所長から「インターネット犯罪について」のテーマでそれぞれ講演が行われました。

児童、生徒や学校の前向きな視点、活動が報告される一方、ネットを媒介に「子どもが被害になる／加害者にもなる」犯罪事件が急増する厳しい実情も訴えられ、大人が子どもたちを多面的に見守っていく取り組みの必要性が求められました。

全体を通して、参加者の意識を大いに啓発する内容となりました。発表・講演にお越しくださったみなさま、また当日参加をいただき、開催にご協力いただいた各方面の方々にお礼を申し上げます。



大友交番・新井所長さんの講演。昨今の犯罪被害の実情につき、多くの実例を挙げて啓発を呼びかけられました。

元総社地区体育推進委員会から 【9月2日】ソフトドッジボール大会 結果

9月2日(日)、元総社中学校体育館を会場に「ソフトドッジボール大会」が開催されました。当日は各地区代表チームが熱戦を繰り広げました。

上位成績は以下のとおりです。

選手のみなさま、関係者のみなさま、大変お疲れさまでした。

【結果】1位 11区 /2位 5区 /3位 1区B /4位 10区A



前橋市 情報政策課から 統計調査協力員を募集します

統計調査実施時に、調査票の配布や回収、検査などを行う統計調査協力員を募集します。

調査に従事した方に報酬を支給します。

- 対象 本市在住の20歳以上で、税務・警察・選挙などに直接関係がなく、調査で知り得た秘密を守る人。
- 報酬 1調査3～5万円程度。
- 申し込み 随時受け付けます。前橋市役所情報政策課統計分析係(027-898-6518)までご連絡ください。

ね 地域づくり協議会 歴史伝統部会 ○かるたから知る元総社 (第22回)

ねんぶつ しあわ たく ひやくまんべん
念仏に 幸せ託し 百万遍

ひやくまんべんくようとう ちようけんじ けいたい
百万遍供養塔 大友町の長見寺の境内に、百万遍供養塔があります。今から二百四十年ほど前(※)に建てられたものです。

夏になって悪い病氣や稲や作物の害虫がでないように、人々は五十キロもある大きな数珠を持ち出して、輪になって念仏にあわせて数珠を手送り(まわ)で廻すのです。(※はかるた改訂時からの算出)

(本文は 元総社郷土かるた「ね」の読み札より)

【大友町百万遍】 阿弥陀如来の救済を願い「南無阿弥陀仏(なむあみだぶつ)」を唱える念仏信仰は唐が起源とされ、平安期に日本に伝来した。以後の浄土教の流布と併せ、7日又は10日かけ日夜百万回の念仏を唱える行は「百万遍」として、宮中から民衆まで広まり、のち元の先祖追善と自己の往生から、疫病除けや豊作祈願等、現世利益の性格も持つに至る。また人々が集団で念仏する習俗も「互いの念仏回数が融通される」とされ、定着した。

大友町・長見寺の「百万遍供養塔」は1742年(寛保2年)の建立で、この時期すでに大友村で百万遍念仏が行なわれていた傍証となる。夏場の百万遍念仏は元総社地域でも複数の地域に伝承されるが、多くは集まった人々が座敷に座って行う形式で、大友町の百万遍の流儀は独特のものである。

むかしの農休み終わりに当たる7月半ば、地元民が長見寺の庭に集まる。竹を立ててご祈禱が行なわれ、子どもたちが「なむあみだー、なむあみだー」と数珠を繰り返す。青年・壮年の地元男性らは、鉢巻に上半身諸肌脱ぎ、サラシを胴に巻き、足は白足袋に固める。まずは御酒でお清めをおこない、数珠、鉦、太鼓も清める。酒の肴は、古くから生味噌と生の長ねぎ(切らずに丸のまま)のみと決められている。

続いて一同は提灯、太鼓、鉦の先導を受け、大数珠を担いで、至近の鎮守・大友神社に参拝する。しかる後、「なむあみだー、なむあみだー」と共に大声で念仏を唱えながら、交通規制された住宅街の通りを、大数珠もろとも疾走する。

町の辻では地域の大人や子どもたちが待ち受け、百万遍一行の掲げる数珠の下をくぐって、無病息災を祈願するのである。

(注) 平成30年の大友町百万遍は、7月15日、炎天のもとで盛況のうちにおこなわれました。関係者のみなさま、お疲れ様でした。



地図：村木(2区)